

17監査公表第10号

地方自治法第199条第7項の規定により監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を公表する。

平成17年9月1日

福岡市監査委員	浜田一雄
同	鬼塚敏満
同	竹本忠弘
同	福田健

監査の結果に関する報告について

地方自治法第199条第7項の規定により監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を提出する。

第1 監査の種類，対象及び区分

1 出資団体監査

- (1) 博多港開発株式会社（事務監査・工事監査）
 - (2) 財団法人福岡市港湾海浜管理センター（事務監査・工事監査）
- ##### 2 財政援助団体監査
- 財団法人福岡市職員厚生会（事務監査）

第2 団体の概要及び監査の結果等

（出資団体監査）

監査は、出資に係る出納その他の事務が適正に行われているかを主眼として、事務監査は抽出した諸帳簿等関係書類を、工事監査は別表1及び別表2の工事等に係る関係書類を検査するとともに、関係職員から説明を聴取し、必要に応じ現地調査を行った。

1 博多港開発株式会社

(1) 団体の概要

- ア 資本金 64億円(平成17年2月28日現在)
- イ 設立年月日 昭和36年10月12日
- ウ 設立の目的 博多港の整備を促進し、その近代化を図るため博多港港湾管理者の方針のもとに、その指示を受け臨海土地の造成、処分並びに利用に関する事業等を営むことを目的とする。
- エ 事業内容 (ア) 臨海土地の造成、処分並びに利用に関する事業
(イ) 前号の事業実施に伴う不動産の取得、処分、賃貸借、管理及び利用に関する事業
(ウ) 港湾施設の建設及び経営に関する事業
(エ) 港湾開発諸調査研究に関する事業
(オ) 貿易振興に関する事業
(カ) 臨海地域開発に関連する事業
(キ) 前各号に附帯関連する事業
- オ 役員及び職員数 役員13人、職員58人(平成17年4月1日現在)

(2) 福岡市との関係

福岡市は、上記資本金のうち32億6,400万円(出資率51.0%)を出資している。また、銀行への返済資金として平成15年度に86億9,300万円の貸付を行っている。ま

た、博多港国際ターミナルの管理運営等の委託を行い、その委託料総額は平成15年度において1億2,553万6,530円となっている。

なお、上記役員及び職員数のうち、福岡市職員の派遣は13人、兼務は1人である。

(3) 監査の区分、対象期間及び実施期間

(事務監査)対象期間 平成14年6月から同17年6月まで
実施期間 平成17年5月10日から同年6月1日まで
(工事監査)対象期間 平成14年4月から同17年3月まで
実施期間 平成17年5月2日から同年6月15日まで

(4) 監査の結果

監査の結果は、おおむね良好と認められたが、下記のとおり注意、改善を要する事項等が見受けられた。

(事務監査)

委託契約事務について注意を求めるもの

事業活動により生じた産業廃棄物は、事業者が自らの責任において適正に処理しなければならないとされている。しかしながら、博多港センタービルの利便施設であるレストランから排出される産業廃棄物の処理については、排出事業者である当該施設の事業者が行うこととなっておらず、博多港開発株式会社が発注した「博多港センタービル及び博多港国際ターミナル清掃業務委託・環境衛生業務委託外1件」に産業廃棄物の処理業務を含めた契約がなされていた。

今後、委託契約事務に当たっては、十分注意されたい。

(工事監査)

設計積算について注意を求めるもの

平成16年度「アイランドシティ地区(1工区)マンホールポンプ施設設置工事」
(契約金額3,307万5,000円)

設計図書には、主たる機器であるポンプ並びに制御盤等の仕様が必要であるが、ポンプ能力及び主要部材並びに制御盤等の構成機器、構成システム、運転システム等の仕様記載されてなく、入札時の積算並びに機器製作に際し不明瞭な面が見られた。

発注者の明確な設計意図の伝達及び工事施工の円滑化を図るため、設計図書による明示が必要である。

今後は十分注意し、設計図書の作成を図られたい。

(工務課)

2 財団法人福岡市港湾海浜管理センター

(1) 団体の概要

- ア 基本財産 2,000万円(平成17年2月28日現在)
- イ 設立年月日 平成2年2月1日
- ウ 設立の目的 博多港において福岡市が行う業務に協力して、港湾環境整備施設等の管理運営その他港湾アメニティの向上に関する諸事業を行い、もって博多港の発展及び市民に開かれた港づくりに寄与することを目的とする。
- エ 事業内容 (ア) 博多港における人工海浜、緑地、広場等の港湾環境整備施設等及びマリーナその他の海洋性スポーツ・レクリエーション施設の受託等による管理運営
(イ) 博多港におけるアメニティの向上に関する調査研究
(ウ) 博多港に関する情報誌の発行、施設案内、行事案内等情報の提供
(エ) 博多港の利用促進に関するイベント等の企画・運営
(オ) 博多港利用者のための利便施設の設置及び管理運営
(カ) その他設立の目的を達成するために必要な事業

オ 役員及び職員数 役員12人，職員14人（平成17年4月1日現在）

(2) 福岡市との関係

福岡市は，上記基本財産の全額及び港湾アメニティ振興基金として3億円を出資している。また，港湾アメニティ向上事業補助金として平成15年度に6,531万8,610円を交付している。また，海浜公園の管理運營業務等の委託を行い，その委託料総額は平成15年度において4億4,187万4,051円となっている。

なお，上記役員及び職員数のうち，福岡市職員の派遣は6人である。

(3) 監査の区分，対象期間及び実施期間

(事務監査)対象期間 平成14年5月から同17年5月まで
実施期間 平成17年5月10日から同年5月31日まで
(工事監査)対象期間 平成14年4月から同17年3月まで
実施期間 平成17年5月2日から同年6月15日まで

(4) 監査の結果

監査の結果，特に指摘する事項はなかった。

(財政援助団体監査)

監査は，財政援助に係る出納その他の事務が適正に行われているかを主眼として，諸帳簿等関係書類を抽出により検査するとともに，関係職員から説明を聴取した。

1 財団法人福岡市職員厚生会

(1) 団体の概要

ア 設立年月日 昭和28年4月1日(昭和49年4月1日財団設立)

イ 設立の目的 福岡市の行政と協力し，市民の福祉の増進を図るとともに，市職員の福利厚生の実現を図ることを目的とする。

ウ 事業内容 (ア) 市が行う事務事業の受託
(イ) 市民の便益に資するための市庁舎内における販売事業等
(ウ) 市職員の福利厚生に関する事業
(エ) その他目的を達成するために必要な事業

エ 役員及び職員数 役員32人，職員11人（平成17年4月1日現在）

(2) 福岡市からの財政援助等

福岡市は，福利厚生事業の助成として，地方公務員法第42条に基づき平成15年度に一般会計及び各企業会計から併せて4億4,710万3,845円の交付金を交付している。

なお，上記役員及び職員のうち，福岡市職員の派遣は10人，兼務は32人である。

(3) 監査の区分，対象期間及び実施期間

(事務監査)対象期間 平成13年5月から同17年6月まで
実施期間 平成17年6月2日

(4) 監査の結果

監査の結果は，おおむね良好と認められたが，下記のとおり注意，改善を要する事項等が見受けられた。

レクリエーション活動助成について適切な措置を求めるもの

助成金の支出に当たっては，助成金の支出の目的に従って適正に行わなければならない。しかしながら，財団法人福岡市職員厚生会が各所属に対して助成を行っているレクリエーション活動助成事業については，活動実施報告書の様式が参加人員や当該活動に要した費用などの確認ができるものになっていなかったため，当該助成金が各所属において交付目的どおりに適正に使用されていたかなどの事業実績を確認するには十分でない面が見受けられた。平成16年度をもって当該事業は終了しているが，レクリエーション活動助成事業について現在行われている活動実績の再調査の結果を十分検証し，助成事業の趣旨に明らかに反する使用を行っていた所属があった場合には当該所属から返還を求めるなど，必要に応じて適切な措置を講じられたい。

別表 1

博多港開発株式会社 抽出工事一覧表

工 事 名	契 約 金 額	工 期
アイランドシティ地区横断橋架設工 事	当初 270,900,000 円 変更 299,880,000 円	平成14年 4月16日から 平成15年 1月15日まで
アイランドシティ地区(1工区)載 荷土撤去(間仕切堤築造)工事	当初 834,750,000 円 変更 1,039,346,700 円	平成14年12月20日から 平成15年12月15日まで
アイランドシティ御島地区道路整備 工事(その1)	当初 39,873,750 円 変更 38,201,100 円	平成17年 2月 3日から 平成17年 3月25日まで
箱崎ふ頭地区(2-3工区)道路整 備工事	当初 123,900,000 円 変更 132,535,200 円	平成15年10月11日から 平成16年 4月30日まで
アイランドシティ地区(1工区)マ ンホールポンプ施設設置工事	33,075,000 円	平成16年12月10日から 平成17年 3月15日まで
以上 5 件抽出		

別表 2

(財)福岡市港湾海浜管理センター 抽出工事一覧表

工 事 名	契 約 金 額	工 期
海浜公園中央プラザ防水塗装外修繕	12,600,000 円	平成17年 2月 4日から 平成17年 3月25日まで
以上 1 件抽出		